

20mm

(改行)

(改行)

※ヘッダー部(論文番号, マーク等)は事務局で一括入力しますので記入しないで下さい。

15mm

寒地技術論文・報告集 論文原稿執筆要領 (16pt)

15mm

Guideline for Manuscript and Japanese Paper Sample of the Cold Region Technology Conference (10pt)

寒地太郎¹, 凍山雪子² (11pt)

Tarou. KANCHI¹, Yukiko. TOHYAMA² (9pt)

¹寒地技術大学(9pt)

¹University of Cold Region Technology (9pt)

²寒地技術コンサルタント株式会社

²Cold Region Technology Consultants Co., Ltd.

Key Words:北海道, 寒地, 技術, 雪, 氷

1. はじめに

本要領は, 寒地技術シンポジウム論文・報告集の原稿用書式を示したものです。

また原則として, タイトル及び本文には機種依存文字を使用しないで下さい。内容上, 外字, 旧字体, JIS 第 2 水準文字等を使用する場合は, ビットマップ画像の埋め込みとして下さい。

2. 用紙, 頁数, レイアウト

(1) 用紙サイズ, 枚数

紙面サイズは A4 判 (左右 210mm, 上下 297mm) とし, マージン (余白) を左右 15mm, 上 20mm, 下 15mm の枠内に, 54 字×47 行の 2 段組み (片段 26 字+段間 2 字+片段 26 字) で作成下さい。頁数は **6 ページ以内 (表紙含む) を厳守して下さい**。これは図表, 写真なども含めた総ページ数です。

機種依存文字例:

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒
I II III IV V VI VII VIII IX X i ii iii iv v vi vii viii ix x
ミヽキロキヱニルヱラトヽアヽヘクヰリツツカロドヽセンバヽルヰヰ
平成No.K.K.Tel.(株)(有)(代)明治大正昭和™©®

(2) フォント

タイトル・本文のフォントは, 以下のフォント使用を原則とします (これ以外のフォントを用いると PDF 出力時にファイルサイズの超過や文字化け等を起こすおそれがありますのでご注意下さい)。本文フォントは明朝体 10 ポイントのフォントを使用して下さい。

(4) タイトル部分のレイアウト

以下の順に記載して下さい (全てセンタリング)。

(改行, 2 行分スペース)

和文タイトル: ゴシック・サンセリフ体

16 ポイントフォント

英文タイトル: サンセリフ体 10 ポイントフォント

(改行, 1 行分スペース)

和文著者名: 明朝体 11 ポイントフォント

英文著者名: セリフ体 9 ポイントフォント

和・英文著者所属: 明朝・セリフ体 9 ポイントフォント

<和文>

・ Windows :

MS 明朝, MS ゴシック

・ Macintosh :

細明朝, 平成明朝, 中ゴシック, 平成角ゴシック

<英文>

Times New Roman, Times, Arial, Helvetica, Symbol

3. 連絡先

1 ページ目下段を利用し, 著者の連絡先を記入して下さい (下記入例参照)。

4. キーワード

論文内容を表わすキーワードを日本語で最大 5 つを所属の下に記入して下さい。

寒地太郎 (寒地技術大学)

〒001-0011 札幌市北区北 11 条西 2 丁目 2 番 17 号

tel: 011-738-3363

fax: 011-738-1889

e-mail: ctc-01@decnet.or.jp

15mm

←ページ番号は事務局で入力しますので記入しないで下さい。

5. 数式

簡単な式は1行、上ツキ又は下ツキのある式及び簡単な分数式は1.5行、複雑な式は2行とするなど調和のとれたものとして下さい。

6. 章・節

小見出しは原則として下記に従って左側に寄せて表記して下さい。

章	1	2	3
節	1. 1	2. 2	3. 3
小見出し	(1)	(2)	(3)

7. 文体

文章は平易な口語体で書き、漢字はなるべく常用漢字、かなは新かなづかいとして下さい。また、単位はSIを用いて下さい。

8. 外国語

外来語で日本語として広く通用しているものはカタカナ書きとします。固有名詞及び訳語の定まっていないものは原語のままです。

9. 単位系

単位は原則としてSI単位を使用してください。

10. 年代

西暦を基本とし、必要に応じてかっこ書きで和暦を併記して下さい。

11. 図表

図表は本文引用文章と同じページに配置することを原則とします。

図表の線の太さ、文字の大きさは判別しやすいものとなるようご確認下さい。特にグラフ等の作成にあたっては、必ず**凡例や構成要素が判別できるかどうか**をご確認下さい。

図表には番号だけでなく邦文又は英文の表題もしくは説明を入れて下さい。図の場合は図の下に

Fig.1 又は図-1

表の場合は表の上に

Table.1 又は表-1

として下さい。

図表及び写真の幅は、本要領のように26文字分が54文字分の幅(1段/2段)のどちらかに統一して下さい。

12. 文献

参考文献は本文中に**必ず番号をつけ**、末尾に一括して記載して下さい。著者名、文献名、会議名、巻、号、発行年まで正確に記入して下さい。

13. 提出について (PDF 作成)

原稿はAcrobat DistillerもしくはAdobe PDFを使用しPDF化して下さい(PDFのバージョンは、1.3以上1.6とし、「オブジェクトレベル圧縮」機能は使用しないで下さい)。なお、制作データ(MSワード等)のご提出をお願いする場合がございますのでご了承下さい。

※PDF化が行えない場合は事務局までお知らせ下さい。

a. 画像解像度の設定・容量

画像解像度は300dpi程度を推奨します。PDF出力後のファイルサイズは10MBをめどとして下さい。

但し、論文内容上必要な場合は上記の限りではありません。

b. ファイル情報の設定

論文番号、ページ番号を事務局側で挿入します。パスワード等の設定は行わないで下さい。また、外部リンク(ウェブアドレス、メール)などは書きこまないで下さい(本文内注釈リンク等は結構です)。

c. 投稿

論文提出用アップローダにご提出下さい。アップローダが使えない場合はメールでお送り下さい。

14. 著作権について

論文集に掲載された著作物の著作権(著作権法第21条(複製権)、第22条(上演権及び演奏権)、第22条の2(上映権)、第23条(公衆送信権等)、第24条(口述権)、第25条(展示権)、第26条(頒布権)、第26条の2(譲渡権)、第26条の3(貸与権)、第27条(翻訳権、翻案権等)および第28条(二次的著作物の利用に関する原作者の権利)に定めるすべての権利を含む)は、投稿時点から論文集発行者に帰属(譲渡)するものとします。

また、著作者は、①論文集に掲載された著作物が第三者の著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、ドメイン・ネームおよびその他の知的財産権ならびにこれらの出願または登録に関する権利等の知的財産権その他一切の権利を侵害していないこと、および②論文集に掲載された著作物が共同著作物である場合には、本論文集への投稿を行うにあたり、当該共同著作物の他の著作者全員の同意を取得していることを確認の上、投稿して下さい。

付記

本要項は2024年6月1日以降に受け付ける原稿に適用する。

1985年5月1日	制定
1994年5月1日	一部修正
2006年5月1日	一部変更
2008年5月1日	一部修正
2024年6月1日	一部修正

【本論文原稿】

締切：2024年10月31（木）

→ PDF ファイル, A4 判 6 ページ以内

論文提出先

論文提出用アップローダ



(URL :

https://decn02-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/junghee-k_decn02_onmicrosoft_com/EqnupphNjANI1buJ0qQcRxMB6-8ntrnCpLp0t7Y0fuLNBYw)

アップローダが使用できない場合

e-mail: ctc-01@decn.or.jp

ご不明な点は、下記までお問い合わせ下さい。

(一社) 北海道開発技術センター内
寒地技術シンポジウム担当係
TEL: 011-738-3363 FAX: 011-738-1889
e-mail: ctc-01@decn.or.jp
論文担当：向井, 新森

